



こやらい

スクール・コミュニティだより 2021年度 No.1
《柳井市スクール・コミュニティセンター》
TEL. FAX 0820-22-0630

こんにちは 地域学校協働活動推進員 です

令和3年度から、柳井市に配置されました地域学校協働活動推進員の岡室真文です。月・火・木の10時から17時を基本とし、柳井小学校内の『柳井市スクール・コミュニティセンター』で勤務しています。初めての仕事なので日々手探りの状態ですが、精一杯力を尽くしたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

今回発行しました、スクール・コミュニティだより『こやらい』では学校運営協議会や学校応援団、地域協育ネットの取組などの紹介を中心に作成していきます。スタートに当たり、作成者岡室自身の確認も込めていくつかのキーワードについてまとめてみます。



こやらい

スクール・コミュニティだよりを「こやらい」とさせていただきました。その「こやらい」とは・・・

◎新しい「こやらい」の復活

商都と呼ばれたこの地には「こやらい」というみんなで人を育てる気風があった。スクール・コミュニティは今の世に新たな「こやらい」を復活させる取組でもある。

【西元教育長～令和3年度4月12日(月)柳井市小中学校長・教頭研究集会にて】

…もともと「やろう」という言葉には、追い出すという意味があるそうですが、この『児(こ)やらい』とは、「親や大人が前面に出て、引っ張るのではなく、子どもを前面に押し出し、親や大人が後ろから押して、地域や社会へ追い出していく」という意味で、子どもの自立心を養うことに重点を置いた子育てを意味しています。このことは、まさに、現在の地域全体で子どもたちを見守り育てる「スクール・コミュニティ」の考え方に通じるものがあります。市教育委員会では、この『児(こ)やらい』の精神を大切にしていきたいと思っています。

地域学校協働活動

地域が学校や子どもたちを「応援・支援」という一方向の関係から、地域と学校がパートナーシップに基づき双方向の関係となっていく活動のこと

地域学校協働活動 推進員

地域学校協働活動の主体は「人」であり、その中心として、地域と学校の連絡調整、情報の共有、活動の企画、調整、運営、啓発などの役割を担うのが「地域学校協働活動推進員」

以上の2つは、

『地域学校協働活動推進員 ハンドブック』 令和2年4月山口県教育委員会 から抜粋。
(柳井市では、令和3年度から地域学校協働活動推進員が配置されました。)

スクール・コミュニティ

学校を中心に、市民が交流を深め、新たな絆を生み出すことによって、人づくり、まちづくりを進める地域 (柳井市教育委員会)